

これからの食の行方！ —コンビニ店長になってみたら・・・—

・コンビニエンスストア・（和製英語 convenience store）とは、年中無休で長時間の営業を行い、小さなスペースでありながら多数の品種を扱う形態の小売店である。

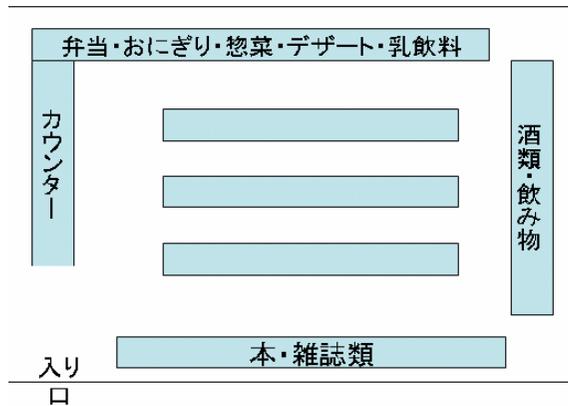
フランチャイズ・チェーン方式と独立経営

コンビニエンスストアでどんな物を購入するだろう？

➡なぜ、コンビニで買うのかな？

（ ）

コンビニのレイアウトを思い出してみよう。



何処におけばいいかな？

生活用品

パン類

菓子類

調味料・インスタント食品

カップ麺

レイアウトは

で決まる。

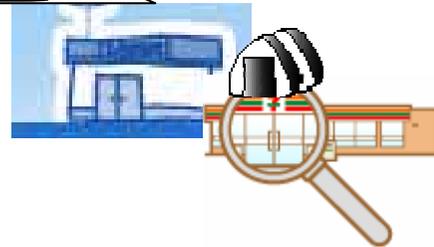
* 目を留めやすいレジ周辺にはどんなものが置いてあるだろうか？

店長になって考えよう？

対象者を決めよう

だれのためのお店に？

対象者の特徴や願いを考えてみよう！（思いつくものを挙げよう）



お店の方針を考えよう

どんなお店にしたい？

- ・喜んでもらうには？
- ・何度も来てもらうには？
- ・どんな要求があるだろう？



「食品」仕入れで心掛けたいことを考えよう。

～「食」に絞って考えよう～

- ・利用者の要求は？
- ・利用者にとって良いことは？
- ・利用者にとって望ましいことは？

どんな商品を置きたい？

「～な」ものという表現にしてみよう。少し具体的に

これからの「食」の行方を考えよう

私たち消費者は「食べ物」に対して何を基準に選んできたのだろう。

食に対して私たちが大切にしていかなければならないことは何だろう。

コンビニのレイアウトのように、私たちの何が変われば「食の行方」は明るいものになるのだろう。学んだことを基に考えてみよう。